児童手当 認定請求の受付け開始

該当者は忘れずに請求を

児童手当では、昭和四十七年一月から支給されることになりますが、この児童手当での支給を受けるためには、先月号広報でもお知らせしたとおりあらかじめ市長の認定を受けなければなりません。

現在、市では昭和四十七年一月一日現在において支給要件に該当することを前提として、児童手当で認定請求の受け付けを行っておりますので、児童を養育している知事のうち二枚目の第四期納期限が一月三十一日と印刷されていますが、一枚目の十二月二十八日の期限が正しい納期限ですから訂正してお詫びします。

《市県民税》

第四期の納期限は十二月二十八日

六月に納税者（普通徴収分）のみなさんにお送りした市県民税の納税通知書のうち、支給要件に該当する人のうち、支給要件に該当するかは、その資格および児童当てての額について認定の請求をしてください。

《金融資金など末端》

中小企業向け金融相談に応じてます

―申し込み窓口は、市役所商工観光課商工係等窓口の市内金融機関

◆中小企業設備近代化資金―十二月二十日まで

商工業を営む中小企業者に運転資金を融資するため、市役所・商工会議所・金融機関等で常時地元の中小企業者の金融相談に応じています。

年末資金や運転資金・設備資金などを必要とされる方は、遠慮なくご相談ください。

◆中小企業年末金融対策資金―十月一日から申し込み受け付けをはじめていますので申し込み窓口は市内金融機関

◆地方産業育成資金―常時受け付け―申し込み窓口は、市役所商工観光課か市内金融機関

◆地方産業育成貸付制度の特例措置（輸出関連小規模企業者対象）―申し込み窓口は、市役所商工観光課か市内金融機関

◆新津市中小企業近代化資金―常時受け付け―受け付け―申し込み窓口は市役所商工観光課

◆国民金融公庫―常時受け付け―申し込み窓口は市役所商工観光課

◆中小企業金融公庫―常時受け付け―申し込み窓口は商工会議所

なお、この以外に中小企業向けの融資制度が、融資対象によっていろいろありますので、融資条件など合わせてくわしく知りたいかたは、市役所または商工会議所へお問い合わせください。

印鑑登録切り替えは十一月中に

印かん証明事務手続きが変わり、市民課では六月から印かん登録の切り替え事務の受け付けを行なっています。この切り替えは受け付けは十一月末まで行なわれますが、十一月を過ぎてからの現在登録されている印かんは全部無効になります。すべて新規登録となりますので期間中に登録の切り替えを受けましょう。

十一月を過ぎてからの新規登録には、遺産免許証かあるいは本人確認証明書などを持って本人が来た場合には本人確認ができますから、手帳を受領してすぐ証明書を受けることができますが、本人が来られないような代理人に委任された場合や本人であっても確認する方法がないときは、印かん手帳を渡さず、本人あてに手紙で照会してしばらくかかりますので、すぐに間にあわない場合もあります。

したがって現在印かん登録をしており、まだ切り替えの済んでいないかたで、常時実印を使用し印かん証明を必要とする人や印かんは現在登録していないが、近いうちに印かん証明書を必要とする人は、登録の切り替えを早目にしておくと便利です。

新津工業高校で学校を公開

県立新津工業高校では次のとおり学校の施設や教育内容を公開します。

おおぜいのかたがたが見学されるようお知らせします。

◇期日

十一月六日・七日の両日午前九時～午後三時まで

◇公開内容

施設、設備、実習の公開

クラブ活動の公開・生徒作品の展示・善楽発表

自動車税は納期限までに

自動車税の納税通知書は、すでにお手許に配布され、納付をお済みのかたもいらっしゃるかと思いますが、まだ納税されていないかたがありましたら、納期限までに銀行か郵便局または新津市財務事務所の窓口で完納するようご協力願います。第二期分（後期）の納期限は十月三十一日です。

なお、正当な理由がないのに十一月下旬まで滞納されていますと滞納処分がなされます。特別な事情で納税が遅れるときは新津財務事務所で納税方法などについてお気軽にご相談ください。

県民スポーツの歌の歌詞を募集

県では、スポーツ活動への実践意欲を高め、スポーツ振興に役立てるため、広く県民に愛唱される「県民スポーツの歌」の歌詞と昭和四十八年盆沢町を会場として開催される国体冬期大会スキー競技会の主題およびスローガンを募集しています。

応募締め切りはいずれも十一月三十日ですが、応募されるかたはできるだけ早く応募されたいとのことです。

会政策課あてお問い合わせください。

海上保安学校などで学生を募集

海上保安大学校と海上保安学校で本年度学生を次により募集しています。

◇受け付け期間―十一月一日～十月末日まで

◇受験資格―昭和一二年四月二日～昭和一六年四月二日）以降に生まれた男子で、高校卒業者または明年三月までに高校卒業見込みの者

◇試験日―十二月八・十九日の二日間

◇場所―大学は横浜市、学校は新潟市

◇受験科目―国語・数学・理科・英語

◇入学金―大学二万円、学校九千円

◇授業料―大学一万五千円、学校九千円

◇寮費―大学一万円、学校八千円

◇寮生活費―大学一万円、学校八千円

◇学校生活費―大学一万円、学校八千円

◇学校生活費―大学一万円、学校八千円

◇学校